

そごう千葉店と連携し「公共空間の有効活用」の実証実験を行います！
～地域を結ぶ、居心地の良い空間づくりを提案～

千葉市は、株式会社そごう・西武と包括広域連携協定を締結し、まちづくりのパートナーとして共に千葉駅周辺の賑わいづくりや価値向上を目指しています。

このたび、そごう千葉店地下のセンシティガーデンにおいて、「公共空間の有効活用」の実証実験として、地域のみなさまにお気軽にお立ち寄りいただける心地よい空間・居場所づくり「KUTSUROGIBA（くつろぎば）」を実施しますので、お知らせします。

1 実証実験概要

(1) 実施事業者

そごう千葉店

(2) 実施日時、実施場所

ア 日時

令和5年2月19日（日）、20日（月） 各日12：00～16：00

イ 場所

そごう千葉店地下 センシティガーデン（中央区新町1000）

2 実施内容（詳細は別紙のとおり）

- (1) 滝の前で座禅体験会
- (2) アルティエリ千葉試合VTR観戦会
- (3) フリースローチャレンジ
- (4) フードショップの出店

3 問い合わせ先

そごう千葉店 販売促進部 広報担当

電話 043-245-8221

<参考>株式会社そごう・西武との包括広域連携協定

本協定は、「東京」でも「地方」でもない新しい価値観を共に創る「ちば共創都市圏」における、一層の活性化と市民サービスの向上に資することを目的に、本市、市原市、四街道市と株式会社そごう・西武を含むセブン&アイグループ6社とで平成30年7月12日に締結したものである。

本協定に基づき、これまで市美術館所蔵の浮世絵コレクションをメインビジュアルに活用した1階正面口等での展示や、地下の食品フロアでの食のブランド「千」の販路拡大などの取り組みを実施している。